

各 位

上場会社名 アピックヤマダ株式会社
代表者 代表取締役社長 押森広仁
(コード番号 6300)
問合せ先責任者 取締役企画部長 小出 篤
(TEL 026-275-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月13日に公表した平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の第2四半期累計期間業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,460	△85	△80	△100	△8.05
今回修正予想(B)	5,100	△200	△220	△250	△20.13
増減額(B-A)	△360	△115	△140	△150	
増減率(%)	△6.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成28年3月期第2四半期)	4,131	△438	△410	△405	△32.67

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,860	△50	△50	△60	△4.83
今回修正予想(B)	4,500	△250	△250	△280	△22.54
増減額(B-A)	△360	△200	△200	△220	
増減率(%)	△7.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成28年3月期第2四半期)	4,019	△350	△296	△299	△24.14

修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、電子部品組立装置において、受注が計画を上回り推移しましたが、想定より納期が延びた案件が発生したこと、また、電子部品においてLED関連製品で受注の回復が遅れていること、以上を主な要因として売上が前回予想を下回る見込みとなりました。

損益面では、電子部品組立装置において、利益率の高い装置の売上が下期に偏ったこと、新型のWLP(ウェハーレベルパッケージ)用コンプレッションモールド装置、車載向け対応装置等の開発が多く、そのコストが嵩んだこと、以上を主な要因として前回予想を下回る見込みとなりました。

このような状況を踏まえ、第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、現状では受注が計画を上回って推移していることから、平成28年5月13日公表の通期業績予想は修正いたしません。今後の市況や業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上